

1-6. 自動車・輸送等

- ・ 近距離の移動は、自転車や徒歩で行いましょう。
- ・ 自動車を利用するときは、相乗りを進めましょう。
- ・ 配送・訪問ルートを最適化しましょう。
- ・ 無駄な荷物を乗せたまま走らないようにしましょう。
- ・ アイドリングストップを積極的に実践しましょう。
- ・ タイヤの空気圧を適正に保つなど、定期的な点検整備を行いましょう。
- ・ 空ぶかし・急発進などをやめ、エコドライブにつとめましょう。
- ・ 輸送には、鉄道・海運を積極的に利用しましょう。
- ・ 最大積載量に見合った輸送単位を設定しましょう。
- ・ 上下3階までの移動はエレベーターを使わず、階段を利用しましょう。



エコドライブの実践効果

普通の発進より少し緩やかに発進する（最初の5秒で時速20キロが目安）

10%程度の燃費が改善します

車間距離をあけて、加速・減速の少ない運転

車間距離が短くなると、市街地では2%程度、郊外では6%程度も燃費が悪化します。

エンジンプレーキの活用

エンジンプレーキを活用すると、2%程度燃費が改善されます。

エアコンの使用は適切に

車内の温度設定を外気と同じ25℃に設定した場合、エアコンスイッチをONにしたままだと、12%程度燃費が悪化します。

アイドリングストップ

10分間のアイドリングで、130cc程度の燃料を消費します。待ち合わせや荷物の積み下ろしの際には、アイドリングを止めましょう。また、現在販売されているガソリン自動車については、暖機不要です。エンジンをかけたら、すぐに出発しましょう。

渋滞を避け、余裕をもって出発する

1時間のドライブで道に迷い、10分間余計に走行すると、17%程度の燃費悪化に相当します。

タイヤの空気圧をこまめにチェック

タイヤの空気圧が適正值より50kPa（0.5kg/cm²）不足した場合、市街地で2%程度、郊外で4%程度燃費が悪化します。

不要な荷物は積まずに走行

100kgの不要な荷物を載せて走ると、3%程度燃費が悪化します。

駐車場所に注意

交通の妨げになる場所での駐車は、交通渋滞をもたらし、他の車の燃費を悪化させます。

自分の燃費を把握する

日々の燃費を把握すると、自分のエコドライブ効果が実感できます。